

2.4 市政の選択 物価高騰に追いつく

賃上げ新サポートの 京都市をつくる

働く人から「物価高で生活が厳しい」、事業者の方から「賃上げしたいけど簡単やない」といった声が届きます。今京都市に必要なのは、賃上げを願う働く人々と中小企業を全力サポートすることです。

無所属・市民派

福山和人

が政策を発表

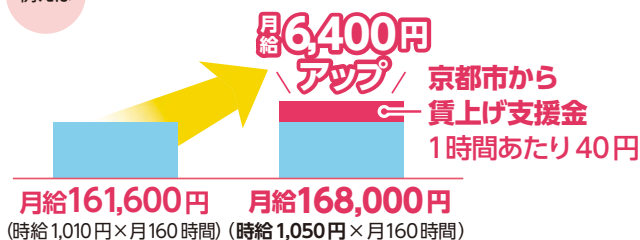
福山和人はこう考える！

① 賃上げをした企業に人件費を直接支援

時給1050円まで引き上げた中小企業に、最低賃金との差額を支援金でサポート

例えば

月160時間(週40時間)の労働者だと…



岩手県では
やっています!

時給50円以上
引き上げた
中小企業に
支援金



② 女性や非正規労働者の正規化・賃上げを進めた中小企業への助成金創設。特にロスジェネ世代の正規化には助成金の増額でサポート

③ 京都市発注の事業は労働者に時給1500円以上を支払うことを条件にする

貸上げ・中小企業支援で

京都経済に活力を!

地元中小企業は、地域経済・雇用だけでなく社会的活動・ネットワークや文化の担い手。
今こそ支援が必要です。

詳しい政策はこちら



福山和人サイト

今ある 中小企業・小事業者を 全力サポート

中小企業・小事業者を 徹底支援 パッケージ



京都市

地域で生きる企業のために

- ▶ 地域振興センター(仮)を設置、業界団体・地元金融機関・大学や研究機関と連携し、全国のノウハウから地域振興策をつくる
- ▶ 行政区を単位に地域の企業を支援。区役所に産業振興の部署を設置

京都の経済の中心は、中小企業・小事業者

- ▶ 「中小企業地域振興基本条例」で市・大企業・金融機関・市民の地域貢献などの役割を明確化

暮らしを支えて 実質貸上げ



- 高校卒業まで子ども医療費無償に
- 小中学校の給食費の半額を無償に
- 第2子以降の保育料無償に
- 18歳まで国保料の均等割無償に
- 返さなくて良い京都市版給付型奨学金創設
- 公営住宅をリフォームし、若者・子育て世代の入居促進



中小企業

労働者

地域経済が元気に

小売店・商店街



無所属・市民派候補
福山和人
ふくやまかずひと

が訴え

つなぐ KYOTO 2024
声にしよう、つなげよう

つなぐ京都 2024は、上記の見解を発表しましたので紹介します。
発行/つなぐ京都 2024 1790号 2024年1月23日
〒600-8262京都市下京区八白屋町2番地、3番地
TEL: 075-708-2155 FAX: 075-708-2420

中小企業は地域の宝